

共焦点レーザー走査型顕微鏡 FV4000 インキュベーションモニタリングシステムCM30 実機デモンストレーションのご案内



<FV4000デモ機仕様> レーザー：405/445/488/514/561/594/640/685/730/785nm
検出器：6CH 顕微鏡：倒立型（電動ステージ・培養装置あり）各種オプション

日時
場所

- ・製品紹介Webセミナー：11月5日(火)16:00～17:00
- ※Webセミナーの参加希望はFormsアンケート内でお申し込みください。
- ・実機デモ：11月11日(火)～15日(金)

場所：熊本大学 医学総合研究棟 4階 414室

実機デモ日程	10:00～12:00	13:30～15:30	16:00～18:00
11月12日（火）	-	①	②
11月13日（水）	③	④	⑤
11月14日（木）	⑥	⑦	⑧
11月15日（金）	⑨	⑩	-

申込
方法

下記リンク or QRコードより、デモ申し込みフォームにアクセス ➡
<https://forms.office.com/e/xTNY8Wqhb7>

※事前予約制（先着順）

お問い
合わせ

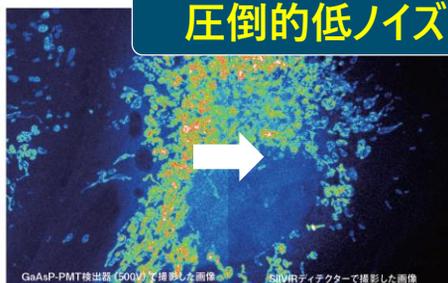
株式会社エビデント 担当: 山口 将司
TEL: 050-3181-1778 E-Mail: masashi.yamaguchi2@evidentscientific.com



NEW 共焦点レーザー走査型顕微鏡 FV4000

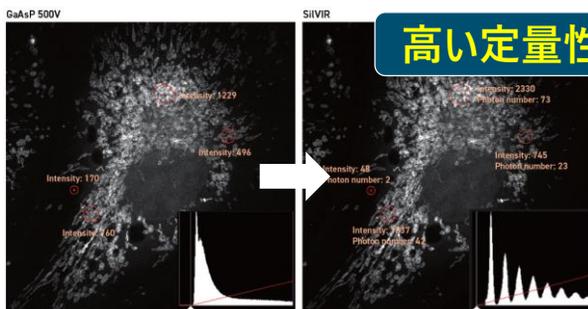
- ・次世代検出器 SiIVIR × TruSpectralによる**超低ノイズ・高感度**画像イメージング
- ・**16bitダイナミックレンジ**で組織～細胞内微小構造レベルまでマルチスケールイメージング
- ・光子数換算、レーザー強度補正による**定量イメージング**を実現

圧倒的低ノイズ

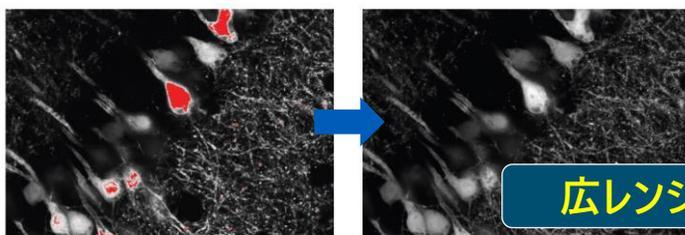


GaAsPを超える感度、圧倒的なS/N比を実現

高い定量性



光子数による定量化



暗いシグナルから明るいシグナルまで一度に撮影可

広レンジ



FV4000
製品ホームページ

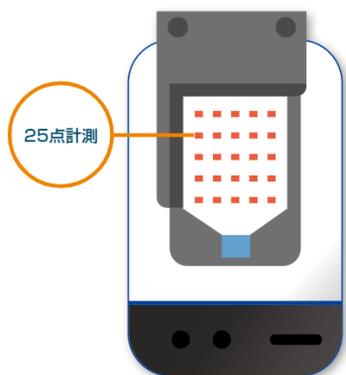


2光子励起レーザー顕微鏡
FV4000MPE製品ページ

インキュベーションモニタリングシステム CM30

細胞培養モニタリングにより、安定した培養プロセスを実現。

- ◆ 定量データを自動計測
- ◆ 実験の再現性を向上
- ◆ 作業時間やコストを削減



培養容器内の複数点を自動で計測

CM30 は複数点で培養容器を自動計測します。また、培養容器の全面 観察はもちろん、培養プレートの複数ウェルをモニタリングすることも可能です。インキュベーターからサンプルを取り出すことなく細胞の状態を継続的に観察でき、定性的にも定量的にも細胞の培養状況を的確に捉えられます。カスタムモードを使えば、モニタリング目的に応じて測定点、フォーカス位置、撮影時間等を任意に設定できます。



CM30
アプリケーションギャラリー



96 ウェルプレート



ペトリディッシュ



T75 フラスコ



多層フラスコ